

Network Security Forum 2011

【A5】BoF 「情報セキュリティの現在、過去、未来」

マイクロソフト(株)

チーフセキュリティアドバイザー

高橋 正和

情報セキュリティの現在、過去、未来

【A5】BoF「情報セキュリティの現在、過去、未来」（16:00-18:00）

最近、お客さんと話をしている「なにかが噛み合わない」と思うことが増えていませんか？2011年5月でJNSAが10周年を迎えますが、この10年を振り返ってみると、情報セキュリティの意味や位置づけが微妙に、いや、相当に変化しているように思います。JNSAでも「活性化検討会」などで議論していますが、なにか変化したのか、そして、どう変わっていくかは、なかなか掴むことができません。このBOFでは、色々な立場の方とのディスカッションを通じて、情報セキュリティのこれまでを振り返り、そして、情報セキュリティの専門家や業界に対して、なにか求められているかを模索して行こうと思います

- 有識者の見解 - 17:00
 - 日経パソコン 勝村様 (メディアからみ見たセキュリティ)
 - III 齋藤様 (ISPから見たセキュリティ)
 - 元ISS社長 林様 (ビジネスとしてのセキュリティ)
- ディスカッション - 18:00

なにが起きたのか (by MS 高橋)

- インターネットのインフラ化
 - 利用する層が拡大したことによるマジョリティの変化
 - インターネット、データ、トランザクションの価値の増加
- 境界領域モデルの崩壊
 - APTなど、直接イントラに入ってくる攻撃
 - クラウドなど、そもそもボーダーをもたない技術の台頭
- リアクティブな対処の限界
 - ウィルスにAV、侵入にIDSでは対処できない
- PDCAの功罪
 - ポリシーの技術的なブレークダウンが出来なかった
 - サイクルが違うものをPDCAでくくってしまった